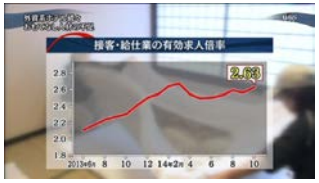
PUBLICITY NEWS 83

学院広報
2015.1.5

平安女学院がマスコミに報道されました！！

高級ホテル開業ラッシュの京都で、おもてなしの人材を育てる平安女学院大学



2014.12.2 テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」

日本の私学のあり方に新たな光を当てる「平安女学院の改革史」と「山岡学長の新提言」

改革の現場 ミドルのイニシアティブ

平安女学院大学

改革断行で財政健全化
破たん寸前大学の再生モデル

理事長 篠田道夫

理事長・学長 篠田道夫

平安女学院大学は、二八八年に、大阪川口居留地にキリスト教の学校として開校された。その後、一八八四年に聖公会女学校に改称され、一九〇〇年に聖公会女学校と合併して、平安女学院となった。一九四四年に戦時下の統合令により、二つの学校は一つに統合されるまで、二校体制で運営されていた。

戦後の復興期、つぎつぎに新設される大学群が、学生の獲得に苦しむ中、平安女学院大学は、一九六〇年代、一九七〇年代、一九八〇年代と、三度の大学の新設、学部の増設、学生数の増加を成し遂げ、学生数は、一〇〇〇人から、一〇〇〇倍の一〇万人に達する勢いであった。

この成長の原動力は、つねにイノベーションであった。

一九六〇年代、一九七〇年代、一九八〇年代、一九九〇年代、二〇〇〇年代、二〇一〇年代、二〇二〇年代、二〇三〇年代、二〇四